

春日部市立立野小学校だより



〒344-0048 春日部市南中曽根 1074 番地
TEL 048(736)0001 FAX 048(734)9400

<学校教育目標>

心身共に健康で生きる力のある児童の育成
～体づくりに励み、文化の香りのする学校～

令和5年度1月号 令和6年 1月9日発行

在籍児童数 513名

<https://schit.net/kasukabe/estaten/>

令和6年がスタート

校長 木田 真貴子

令和6年となりました。今年もよろしくお祈りします。

今年のお正月は、元日から驚くニュースがたて続けに飛び込んできました。1日には、石川県能登地方を中心とする大きな地震が発生し、一部地域で震度7が観測され、津波も発生しました。その後も震度5クラスの大きな地震が続いています。また、その翌日には、羽田空港で旅客機と海上保安庁機が接触し炎上するという大きな事故が起きました。様々な形で被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。

そのような中、お正月恒例のスポーツ中継では、たくさんの勇気や希望をもらいました。全国高校サッカー選手権では、石川県代表の星稜高校が2日に出場しましたが、大地震のため応援団が現地出発を断念。すると、星稜高校の応援席には、前日、星稜高校の関係者がSNSで呼び掛け集まった人たちや、すでに試合が終わった日大藤沢高校の選手たちが星稜高校のユニフォームカラーの黄色のビニル袋で作った衣装を着用してかけつけ、「がんばれ！日本の絆 今こそ強く」と横断幕を掲げ応援しました。また、対戦相手の市立船橋高校も、応援グッズのメガホンを貸したり、市船応援席に能登半島のイラストとともに「共にがんばろう！」「被災地の皆様に一日でも早く日常が戻りますように」と被災地へのメッセージを掲げたりしました。星稜高校の選手たちも、地元が大変な中でもその応援に応えようと全力でプレーする姿に胸が熱くなりました。また、箱根大学駅伝では、北陸出身の学生が全力で走り、「気持ちを作るのは難しかったが、同じ北陸としてエールを届けたいと思った。」とコメントしていました。スポーツには、人を感動させる、思いを一つにさせる力があると改めて感じました。

さて、今年の干支は、「甲辰(きのえたつ)」です。「甲」は、十干の1番目の文字で、物事の「はじまり」を表し、十二支の「辰」は万物が成長して動きが盛んになる象徴だそうです。十二支の中で辰だけが架空の生物ですが、古代中国では身近な存在で、実在すると考えられおり、縁起の良い動物として十二支に含まれているそうです。全身81枚の鱗(うろこ)で覆われ、あごの下に1枚だけが逆向きに生えており、「逆鱗に触れる」という言葉はここが由来だと子供の頃に教えてもらったことを今でも覚えています。

立野小の子供たちにとって、令和6年が昇り龍のごとく、勢いよく活気あふれる年になることを祈ります。

心をこめて 書きぞめ競書会

12月12日と13日の2日間、4～6年生が、体育館にて校内書きぞめ競書会を学年ごとに実施しました。子供たちの真剣な気持ちが伝わってきました。一人一人が自分と向き合い、筆に心をこめて書きました。



埼玉県警察のみなさん、ありがとうございました

交通安全教室や非行防止教室、音楽演奏会等、様々な活動で埼玉県警察のみなさんにお世話になりました。

【交通安全教室・自転車免許制度】

交通安全教室や自転車免許制度では、交通安全課のみなさんや交通指導員さん、春日部市役所くらしの安全課のみなさんにお世話になりました。1年生は安全な歩行や横断歩道の渡り方、3・4年生は安全で正しい自転車乗り方を指導していただきました。



【非行防止教室・薬物乱用防止教室】



埼玉県警察「あおぞら」のみなさんに来校いただき、3・4年生は非行防止教室を、5・6年生は薬物乱用防止教室を行いました。非行防止教室では、万引きやいじめ、インターネットトラブルなど、様々な点から非行防止の指導をしていただきました。薬物乱用防止教室では、喫煙や飲酒の体への影響や覚せい剤や大麻などの怖さ、巧みな勧誘などについて教えていただきました。

【芸術鑑賞会—埼玉県警察音楽隊—】

本年度の芸術鑑賞会は、埼玉県警察音楽隊のみなさんに演奏会をしていただきました。素敵な演奏に、カラーガードの素晴らしい演技、そして「いかのおすし」のお話で、不審者への対応についても教えていただきました。とても楽しく有意義な芸術鑑賞会となりました。

